

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2013年度第11回常任委員会 議事録

- 1 日時：2014年2月20日(木)午後4時～午後7時
- 2 場所：東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル地下1階B118区JPF事務局会議室
- 3 出席者の確認
常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がされ、本会の成立を確認した。
常任委員
NGOユニット：木山啓子
NGOユニット：橋本笙子
外務省：江原功雄
経済界：斎藤仁
学識経験者：石井正子
代表理事：有馬利男
事務局長：椎名規之
オブザーバー
AAR：坪井、穂積
PWJ：山本
外務省：芝
議長は、常任委員会規約の第3条により事務局長が務める旨を確認した。
- 4 第一部：審議事項
 - (1) 第一号議案：第10回常任委員会議事録の承認
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。
 - (2) 第二号議案：2014年度の政府支援金の予算配分について
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。
 - (3) メール審議案件：
 - ① フィリピン台風ハイエン支援、および南スーダン緊急支援の資金増額について
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。(フィリピン台風ハイエン支援：3,000万円増額、政府資金)
(南スーダン緊急：6,000万円増額、政府資金)
 - ② インドネシアのシナブン火山噴火緊急支援への出動について
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。(予算：500万円、政府資金)
(期間：2ヶ月)

5 第一部：協議事項

(1) 事業終了報告書提出遅延の際の手続きについて

事務局にて事業終了報告書提出遅延の際の手続きについて検討し、事業終了報告書の提出が4か月を超えた場合にはNGOからJPF事務局長宛に理由書を提出することとした。

(2) 「共に生きる」ファンド報告書未提出団体への対応経過報告

事務局より、「共に生きる」ファンド報告書未提出団体への対応経過報告を行い、今後の対応としては顧問弁護士と相談の上進めることとした。

(3) 2014年度事業計画案および収支予算案について

事務局より、2014年度事業計画案および収支予算案について報告した。

6 第一部：報告事項

(1) 事務局運営費の報告

事務局より、事務局運営費について報告した。

7 第二部：審議事項

(1) 第一号議案：アフガニスタン・パキスタン人道支援にかかる事業計画の承認
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

① ADRA：バーミヤン州ワラス郡における教育環境整備事業（政府支援金）
承認。

② JOICFP：ナンガハール州における母子保健を中心としたリプロダクティブヘルス(RH)
普及事業（政府支援金）
不承認。

(2) 第二号議案：シリア紛争人道支援にかかる事業計画の承認
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

① SCJ：レバノンにおけるシリア難民青少年支援事業（政府支援金）
条件付き承認。

・コンポーネント2の青少年の能力強化について、各研修によって具体的にどのような能力が強化されるのか明確な指標を設定すること。また青少年の能力強化によって具体的に何を目指すのかについて、例えば、シリア帰還後の就業、レバノンでの就業、または避難生活中の青少年の保護を目的としているのかなどを提示すること。

・外部モニタリング費用の必要性とその役割、実施期間について明確に説明を行うこと。

② IVY：イラク国クルド人自治区アルビル市のシリア難民児童及びホストコミュニティの
児童への教育支援（政府支援金）

条件付き承認。

・事業のコンポーネントを補習校支援と小学校支援のコンポーネントに分け、両コンポーネントの切り分けを明確にすること。

③ KnK：ヨルダンにおけるシリア難民及び受入れコミュニティへの教育支援事業
（政府支援金）

条件付き承認。

- コンポーネント2において補習授業の実施学年と補習の具体的内容を明示するとともにそれに対応した教員研修を計画しその内容を提示すること。
- コンポーネント3で計画されている運営委員会について、その役割と必要性、実施方法について大幅な見直しを行うこと。
- コミュニティリサーチの投入時期について見直しを行い、より適切な活用を考えること。

- ④ シリア国内案件1（政府支援金）
条件付き承認。
- ⑤ シリア国内案件2（政府支援金）
条件付き承認。
- ⑥ シリア国内案件3（政府支援金）
条件付き承認。

8 書面による報告

(1) 事務局より、書面をもって以下を報告した。

- ① 「共に生きる」ファンド第16回&17回収支報告書調査結果
- ② 政府支援金と民間資金財務状況の報告
- ③ 事業計画変更の報告
- ④ メール審議結果の報告
- ⑤ 固定資産処理の報告
- ⑥ コア・チームの報告
- ⑦ JPF事務局審議結果の報告
- ⑧ 終了報告書審議結果の報告

(2) 次回開催日時と会場について

会場をJPF事務局とし、以下の日程で常任委員会を開催することを確認した。

2013年度第12回常任委員会：2014年3月26日（水）16時より

2014年度第1回常任委員会：2014年4月21日（月）16時より

以上